

**平成23年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性
(平成24年2月時点)**

事業番号	I-1	事業名	堺市文化振興財団事業補助			
所管	文化観光	局	文化	部	文化	課

1. 審査結果

<審査員>						<検討委員(参考意見)>							
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	2	2	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	3	
		現状維持	/	3	4				現状維持	/		1	
		縮小	/	2					縮小	/			
		廃止	/						廃止	/			
			ゼロ	縮小	現状維持	拡大				ゼロ	縮小	現状維持	拡大
公金投入の方向性(人件費含む)						公金投入の方向性(人件費含む)							

2. 市の方向性

事業の方向性	拡充	/	○			【市の方向性】 改善(一定の見直しがされた事業)			
	現状維持	/							
	縮小	/							
	廃止	/							
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大				
公金投入の方向性(人件費含む)						3. 平成24年度予算への反映状況 (単位:千円)			
						事業費	平成23年度 当初予算	平成24年度 査定額	増減額
							128,879	126,457	△2,422

4. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容

- 今後の事業展開については
- ①子どもたちへの文化芸術普及事業
(未来の文化の担い手である子どもたちに、本物の文化芸術に触れる機会の提供)
 - ②市民参加型(市民協働)事業
(市民が芸術に参加できる機会を提供し、鑑賞のみでなく文化に興味を持ってもらう機会の提供)
 - ③次代を担う新進芸術家の育成事業
(若手アーティストへの発表の機会の提供など、将来の文化芸術活動の創造・発展の担い手に対する活動の支援)
 - ④文化資源活用事業
(堺が有する歴史・文化資源や芸術文化団体などを活用した事業展開)
 - ⑤質の高い鑑賞型事業
(市民が身近に質の高い文化芸術に触れる機会の提供)
 - ⑥都市魅力の創出と情報発信に資する文化事業
(クオリティが高く、全国的に有名なアーティストを堺に招聘することによる、堺市内外への文化の発信)
- 6つの目的をもった事業を積極的に展開し、充実をはかる。
- 市の文化政策において、事業の実施主体である財団の体制強化をはかる。
- 早期に公益財団法人へ移行し、広く寄付金や協賛金を募集する仕組みづくりに努める。
- 各事業に適合したPR方法の検討やメールマガジン会員増加のための手法を確立し、さらなる集客力の向上に取り組む。

5. 今後の取組予定

平成23年度下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人への移行申請を行う。 ・広く寄付金や協賛金を募集する仕組みづくりを検討する。 ・各事業に適合した広報・宣伝の強化方法を検討する。
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人へ移行する。 ・寄付金や協賛金を募集する。 ・6つの目的をもった事業を実施し、充実をはかる。 ・体制の強化をはかるため、団体の運営を継続して担う職員の採用に向けた制度設計を行う。 ・広報・宣伝の強化をはかる。
平成25年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、6つの目的をもった事業を実施し、充実をはかる。 ・市民に魅力的な事業を提供し、寄付金や協賛金の獲得に努める。 ・広報・宣伝の充実をはかり、集客力の向上に努める。